

道 標 (みちしるべ) 第224号

平成23年4月21日
校長 稲垣 達也

新たな防災教育の必要性が！！ その1

想定外の大震災を視野に入れた「新たな防災教育」を計画的に実施する必要があります。神奈川県教育委員会と三重県教育委員会が作成した資料は、すぐに活用できる優れたものです。

電子データを、共有フォルダーの11【校長様式】に載せてあります。

学校における「防災教育指導教材」＜神奈川県教育委員会＞

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/hokentaiiku/sidou1/all.pdf>



〔 表 紙 〕



〔指導教材の活用展開例〕



〔指導教材〕



〔ワークシート〕

道 標

(みちしるべ) 第225号

平成23年4月22日

校長 稲垣 達也

新たな防災教育の必要性が！！ その2

この三重県の資料は、学校独自の情報を加えて、そのまま活用できるかも知れません。

大地震・津波「自分の命は自分で守ろう！」＜三重県教育委員会＞ 小学生版、教職員用

<http://www.pref.mie.lg.jp/KY01KU/HP/bosai/kyozai/sasshi/>

第1章 地震の基礎知識を学ぼう！

主眼点にも注目！
地震は、地殻の断層帯で発生する。断層帯は、地殻の岩石が互いに摩擦を繰り返しながら、ゆっくりとずれ動く。そのずれが、ある瞬間に一気に解放されると、地震が発生する。このとき、断層帯の両側は、互いに反対方向にずれ動く。このずれの方向を、断層の「ずれ方」という。

マグニチュードと震度
地震の強さを表す指標として、マグニチュードと震度がある。マグニチュードは、地震のエネルギーの大きさを表す。震度は、地震の揺れの強さを表す。同じ地震でも、震源地から遠ざかるにつれて、震度は小さくなる。マグニチュードは、地震の規模を表す。マグニチュードが大きい地震は、震度も大きくなる傾向がある。

地震の発生メカニズム
地殻の岩石は、互いに摩擦を繰り返しながら、ゆっくりとずれ動く。そのずれが、ある瞬間に一気に解放されると、地震が発生する。このとき、断層帯の両側は、互いに反対方向にずれ動く。このずれの方向を、断層の「ずれ方」という。

地震の発生メカニズム
地殻の岩石は、互いに摩擦を繰り返しながら、ゆっくりとずれ動く。そのずれが、ある瞬間に一気に解放されると、地震が発生する。このとき、断層帯の両側は、互いに反対方向にずれ動く。このずれの方向を、断層の「ずれ方」という。

地震の被害の程度
地震の被害の程度は、震源地からの距離、震度の大きさ、地質の状況、建物の耐震性などに左右される。震源地からの距離が近いほど、震度の大きくなるほど、被害は大きくなる。地質が軟弱なところでは、揺れが大きい。建物の耐震性が低いと、被害が大きくなる。

地震の被害の程度
地震の被害の程度は、震源地からの距離、震度の大きさ、地質の状況、建物の耐震性などに左右される。震源地からの距離が近いほど、震度の大きくなるほど、被害は大きくなる。地質が軟弱なところでは、揺れが大きい。建物の耐震性が低いと、被害が大きくなる。

第2章 明日にも起こる大地震を想定しよう！

主眼点にも注目！
地震は、地殻の断層帯で発生する。断層帯は、地殻の岩石が互いに摩擦を繰り返しながら、ゆっくりとずれ動く。そのずれが、ある瞬間に一気に解放されると、地震が発生する。このとき、断層帯の両側は、互いに反対方向にずれ動く。このずれの方向を、断層の「ずれ方」という。

地震の発生メカニズム
地殻の岩石は、互いに摩擦を繰り返しながら、ゆっくりとずれ動く。そのずれが、ある瞬間に一気に解放されると、地震が発生する。このとき、断層帯の両側は、互いに反対方向にずれ動く。このずれの方向を、断層の「ずれ方」という。

第3章 地震発生時の行動

主眼点にも注目！
地震発生時の行動は、命を守るために非常に重要である。地震発生時には、冷静に行動し、適切な行動をとる。地震発生時には、机の下やテーブルの下に隠れ、頭を守り、揺れが止まるまで動かない。揺れが止まったら、安全な場所まで避難する。地震発生時には、エレベーターは利用せず、階段を利用する。地震発生時には、火の元を消す。地震発生時には、車を運転中の際は、安全な場所に停車し、車を降りて、安全な場所まで避難する。

第4章 地震発生時の行動

主眼点にも注目！
地震発生時の行動は、命を守るために非常に重要である。地震発生時には、冷静に行動し、適切な行動をとる。地震発生時には、机の下やテーブルの下に隠れ、頭を守り、揺れが止まるまで動かない。揺れが止まったら、安全な場所まで避難する。地震発生時には、エレベーターは利用せず、階段を利用する。地震発生時には、火の元を消す。地震発生時には、車を運転中の際は、安全な場所に停車し、車を降りて、安全な場所まで避難する。

第5章 非常持ち出し品をチェック！

主眼点にも注目！
地震発生時の行動は、命を守るために非常に重要である。地震発生時には、冷静に行動し、適切な行動をとる。地震発生時には、机の下やテーブルの下に隠れ、頭を守り、揺れが止まるまで動かない。揺れが止まったら、安全な場所まで避難する。地震発生時には、エレベーターは利用せず、階段を利用する。地震発生時には、火の元を消す。地震発生時には、車を運転中の際は、安全な場所に停車し、車を降りて、安全な場所まで避難する。